

川崎臨海部ニュースレター「KAWASAKI Coastal Area News」vol.33 を発行します 「今」の力を将来につなげて築く～新しいコンビナートの姿～ カーボンニュートラルへの挑戦

川崎市は、川崎臨海部における川崎市の取組、臨海部立地企業、まちの魅力等、川崎臨海部のさまざまな情報を発信しているニュースレター「KAWASAKI Coastal Area News」vol.33を2月27日(火)に発行します。

川崎臨海部のエリアをカーボンニュートラル化することにより、産業競争力の維持・強化を図るため、川崎市は令和4(2022)年3月に「川崎カーボンニュートラルコンビナート構想」を策定し、令和4(2022)年5月には、カーボンニュートラル化に向けた企業連携のプラットフォームとして、「川崎カーボンニュートラルコンビナート形成推進協議会(CNK)」、「川崎港カーボンニュートラルポート形成推進協議会(CNP)」を設立しました。コンビナートのカーボンニュートラル化に向けた官民協議会としては国内最大規模となり、令和5(2023)年9月時点で84社2機関が参画しています。

川崎市では、さまざまな企業や組織が有するノウハウや意見を生かしながら、カーボンニュートラル化をけん引するモデル地域を形成し、日本の脱炭素化をリードするエリアを目指しています。今号では、コンビナートの「新しい姿」を構築すべく、官民が一丸となって推進している、カーボンニュートラルのさまざまな取組をお伝えします。



「KAWASAKI Coastal Area News」 Vol.33

- 1 発行日 令和6年2月27日(火)
- 2 規格 A4サイズ 4ページ
- 3 リリース方法
 - (1) 市公式WEBサイト
 - (2) 川崎臨海部公式サイト
 - (3) 川崎市臨海部国際戦略本部 X (旧 twitter)
 - (4) 区役所、市民館、図書館など公共施設への配架
 - (5) 川崎臨海部の立地企業や機関へ周知

川崎臨海部公式サイト
<https://kawasaki-rinkaibu.jp/>



X (旧Twitter)

<https://twitter.com/CKAWASAKIrinkai/>



4 掲載記事

■特集 (1～3面)

「今」の力を将来につなげて築く～新しいコンビナートの姿～
カーボンニュートラルへの挑戦

■ TOPICs (4面)

- ・レゾナックと川崎重工が「川崎地区での水素発電事業開発にかかる協業の覚書」を締結
- ・漫画で育むアントレプレナーシップ

川崎臨海部は、京浜工業地帯の中心に位置し、鉄鋼・石油化学等の工場やエネルギー・物流等の施設が集積するとともに、近年ではライフサイエンス分野における世界最高水準の研究開発が進められているエリアです。

川崎市の「力強い産業都市づくり」の中心としてさまざまな産業分野における技術や人材の相互連携を進めながら新たなイノベーションを生み出し、先端技術によって地球規模の課題を解決する新しい価値の創出を先導する重要な役割を担っています。

川崎市臨海部国際戦略本部
事業推進部 臨海部企業連携担当 三原
電話 044-200-3711